

木曽呂児発		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが適切に確保されているか	15	2			施設が広くなりのびのびと活動できていると思います。	感染症対策のため、新しくなった施設を実際に見学ということが難しい状況ではありますが、個別面談時を利用して実際に施設と職員に触れていただく機会を設けていきます。また、施設の構造を考慮して安全には十分に配慮していきます。
	② 職員の配置は適切であるか	15	2			10数人に対し5名のスタッフがついていて十分目が行き届いていると思います。	
	③ バリアフリー化の配慮がなされているか	13	3	1			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で※1児童発達支援計画が作成されているか	17	1			配慮していただいていることは十分感じておりますが、コロナでじっくりり合わせる機会が作れないことは残念に思っています。	実際の活動についてもご本人や保護者様の意向などを積極的に取り入れて日々の活動に反映させていきます。
	⑤ 活動プログラムに工夫はされているか	17	1				
	⑥ 地域交流をする機会があるか	6	6	6		地域交流の有無はよくわからないが近くの公園に連れて行ってもらえるのは良いと思っています。特に外部交流があったということは聞いていません。コロナなので仕方ないと思います。	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16		2			計画書更新時や契約時により丁寧な説明を心掛け、相互理解を図ります。
	⑧ 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるよう配慮がなされているか	15	2	1		施設内の子供の様子が分からないので、電話等で共有してほしいと思います。家と違う顔があるので。	連絡帳や送迎時に情報共有をより充実したものとなるよう、スタッフのスキルアップと共通理解を図っています。また、お困りごと等伝えやすい環境を作っています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	2	2		相談に対して適宜アドバイスを頂いています。	
	⑩ 保護者会や、保護者同士の交流の場が提供されているか	13	2	3		7月に保護者参観があり保護者同士でも交流する機会を提供してもらいました。	保護者様のニーズを伺いながらより多くの交流の場を設けていきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	14	3	1		苦情があったとの連絡を受けたことはないので分かりません。	より多くの声を受け取れるよう体制を整備し、それぞれの声に迅速かつ柔軟に対応できるよう心掛けを行っています。
	⑫ 定期的に会報（リズム通信等）やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16		2		紙では頂くが、HPやSNSは更新していますか。	より活動の内容が視覚的にわかるよう、写真や文章を工夫して充実したものにしていきます。また、HPやSNSの更新も随時行っています。
	⑬ 個人情報の取り扱いに注意しているか	17	1				より管理の徹底を行っています。必要に応じて説明をさせていただきます。
非常時等の対応	⑭ 新型コロナウイルス感染症の流行状況により、事業所から対策対応についての周知、情報共有が書面等によりされているか	17	1				感染症全般についての対応が決定次第すみやかに保護者様には周知させていただきます。
	⑮ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練が行われているか	13	5			不明のため。訓練実施の話は聞いたが利用日ではなかったため欠席の児童に対するフォローがどうなっているか分かりません。	施設全体の避難訓練に加えて、活動の中でも避難訓練的な要素を持たせた活動を実施していき理解を深めていきます。
満足度	⑯ 子どもは通所を楽しみにしているか	12	6			保育園とは違つて行くときはいつも違うことに少し抵抗します。行つてからは楽しめているようです。迎えがくるとスタッフににこつ笑うで楽しめていると思います。	個々の特性を理解しニーズを把握していき、1人でも多くの笑顔が増えるよう活動の充実を図っています。
	⑰ 事業所の支援に満足しているか	16	2			いつもありがとうございます。とても助かっています。	

※1 障害児相談支援事業者と連携し、障害児支援利用計画との整合性のある児童発達支援計画の作成と児童発達支援の実施が重要である。

なお、障害児支援利用計画と児童発達支援計画は、個々の子どもの支援における合理的配慮となるものである。（ガイドラインより）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見	対応
環境・体制整備	①	利用定員が活動等のスペースとの関係で適切であるか	5				
	②	職員の配置は適切であるか	5				
	③	バリアフリー化の配慮がなされているか	2	3			室内は段差がない状態であり、今後必要に応じて不都合のある場所については改善を行っていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに広く職員が参画しているか	4	1			全職員からの意見を活性化できる環境作りに取り組んでいきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				
	⑥	この自己評価表の結果を、会社のホームページ等で公開しているか	4	1			毎年度決まった時期に公開をしており、また、それをスタッフや利用者様が閲覧できるよう周知してまいります。
	⑦	第三者委員を設けているか	5				
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		1		それぞれの年ごとに必須の研修から任意の研修まで様々な研修を企画しております。積極的に参加できるよう環境を整えてまいります。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成しているか	5				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				
	⑫	活動プログラムの工夫がされているか	5				
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題を設定して支援しているか	5				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
	⑮	ミーティング時に当日の打ち合わせ並びに前日の振り返りや気づきの共有等適切に行っているか	5				
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5				
関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5				

関係機関や保護者との連携	㉑ 就学前・在学中・卒業後等の関係機関との情報共有と相互理解に努めているか	5				
	㉒ 障害のない子どもと活動する機会があるか			5		特別な機会として設けてはおりませんが、外出先では常に接する機会があると考えております。そのような場を利用させていただき、より多く関わることができるように検討してまいります。
	㉓ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	3		連絡会や支援会議等、現在は責任者のみの参加となっております。直接参加できなくとも、責任者が現場スタッフの意見を持って参加できるよう、事前の打合せを行ってまいります。
	㉔ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるよう配慮がなされているか	5				
	㉕ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して相談に応じる等の支援を行っているか	5				
	㉖ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				
保護者への説明等	㉗ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				
	㉘ 保護者会や、保護者同士の交流の場が提供されているか	5				
	㉙ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか	5				
	㉚ 定期的に会報（リズム通信等）やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5				
	㉛ 個人情報の取り扱いに注意しているか	5				
	㉜ 新型コロナウイルス感染症の流行状況により、事業所から対策対応についての周知、情報共有が書面等によりされているか	5				
非常時等の対応	㉝ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練が行われているか	4	1			年に2回、様々な場面を想定した避難訓練を行っております。スタッフや利用者様がより積極的に参加ができ、充実したものとなるよう検討してまいります。
	㉞ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				
	㉟ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				
	㉟ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	3	2			現時点では対象となる方はいませんが、そういう場合はも想定しながら食品の提供について知識を深めてまいります。
	㉞ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				